

# 九州大学就活生の実態調査と考案 ～23卒・24卒対象アンケートから～

---

株式会社ペンシル  
2023年1月



NETWORK



STRATEGIC



CREATIVE



COMMUNICATION

# 目次

<b>調査概要</b>	・・・P3		
<b>1) アンケート回答者の属性について</b>		<b>4) これまで参加したインターンについて</b>	
1-1) 学部・文理系	・・・P5	4-1) インターンに参加したインターン	・・・P16
1-2) 所属集団・リーダー経験・性格一言	・・・P6	4-2) インターン開催した企業の就職希望度	・・・P17
<b>2) 就職活動について</b>		4-3) 就職希望度の選択理由	・・・P18
2-1) 就活時期	・・・P8	4-4) リーダー経験と就活の関連性	・・・P19
2-2) 企業の希望度	・・・P9	<b>5) 今後参加したいインターンについて</b>	
2-3) 希望業界・利用している就活メディア	・・・P10	5-1) インターン参加方法	・・・P21
2-4) 就活で苦労していること	・・・P11	5-2) インターンで知りたいもの・期待するもの	・・・P22
<b>3) 就活生が考える企業について</b>		5-3) 参加したいコンテンツ	・・・P23
3-1) 働きたい企業の特徴・就活軸	・・・P13		
3-2) 周りから反対される企業の特徴	・・・P14		

# 調査概要

## 調査概要

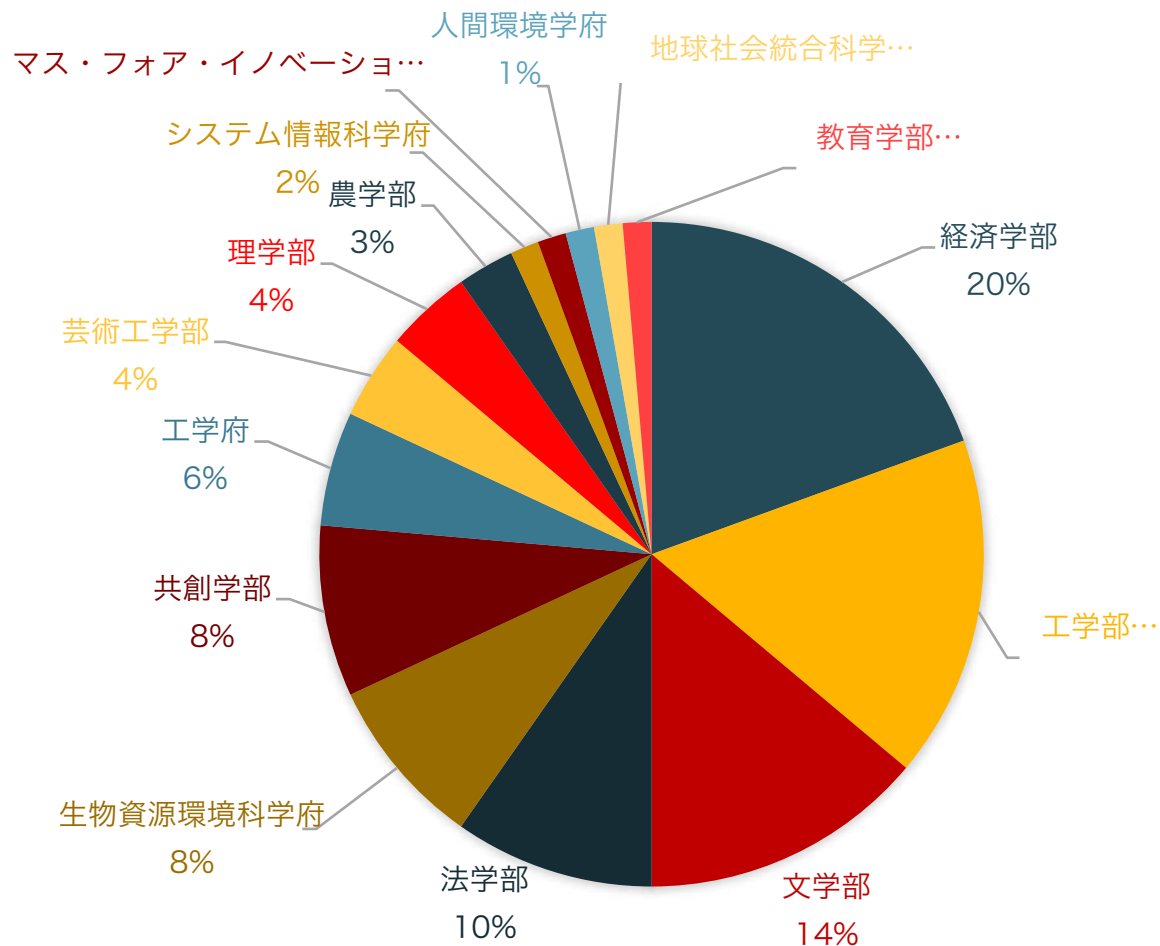
- 調査の目的 : 九州大学生の就活において、いつ・どうやって就活を始めるのかを調査する。  
また、就活で重視しているのは何かを把握する。
- 調査期間 : 2022年9月10日～9月27日
- 調査対象 : 九州大学の就活生72人  
文系35名 理系37名
- 調査方法 : インターネットによるアンケート調査
- 設問項目の概要【設問数：全40問】
  - ・ アンケート回答者の属性について
  - ・ 現在、就職活動について
  - ・ 就活生が考える企業について
  - ・ これまで参加したインターンについて
  - ・ これから参加したいインターンについて

# 1) アンケート回答者の属性について

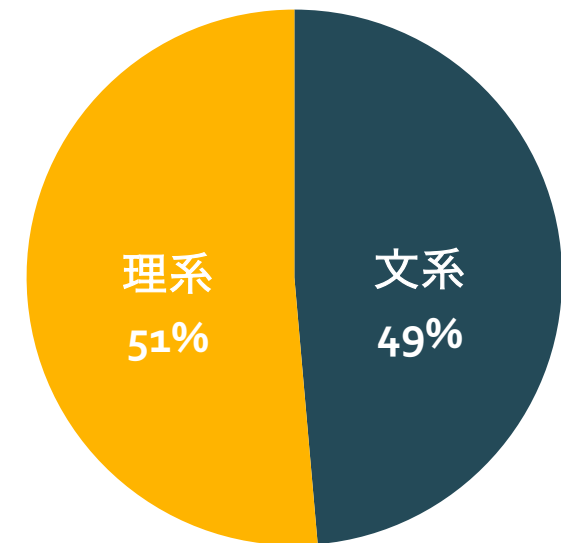
## 1-1) アンケート回答者の属性について ～学部・文理系

- 学部は9学部、学府は6学府となっており、学部の回答者の割合は高い。
- 文・理の割合は文系35名、理系37名。

学部・学府

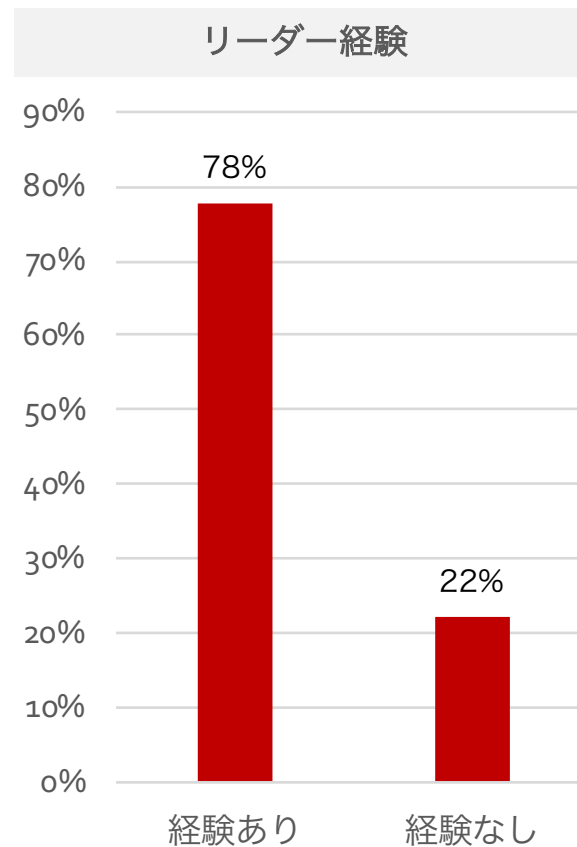
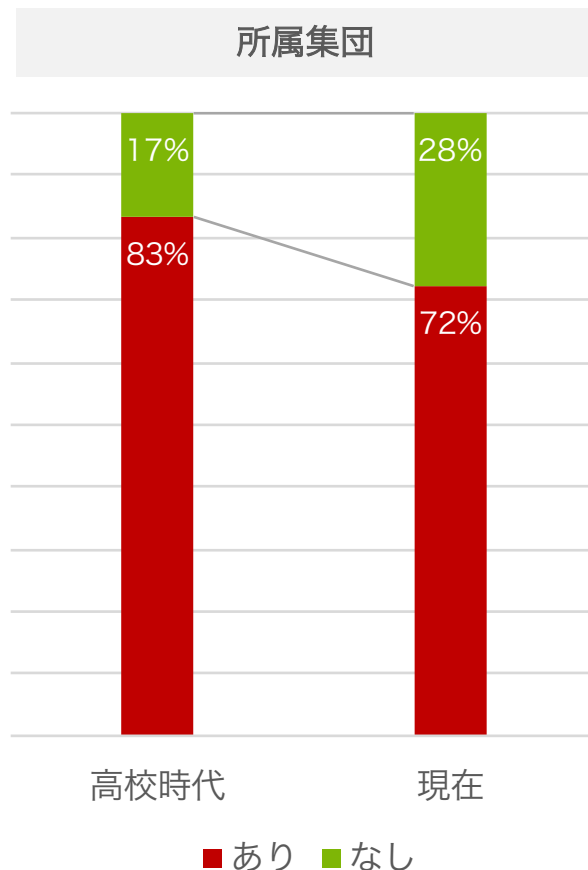


文・理系



## 1-2) アンケート回答者の属性について ～所属集団/リーダー経験/性格一言

- 高校時代に部活のような固定の所属集団があった人は60名で、現在所属集団がある人は52名となり、大学時代になり所属集団が減っていることがわかる。
- そのうちリーダー経験がある人は78%で、主に部活動部長、生徒会委員、学年代表やバイトリーダーなどである。
- 性格一言は最も多くの回答を集めてあり、性格は所属集団とリーダー経験の有無に関係がない。



性格一言 (記入式)

負けず嫌い	明るい	優しい	落ち着いた性格
計画的	真面目	粘り強い	好奇心旺盛
楽観・楽天的	行動的	マイペース	普通じゃない
気分屋	優柔不断	成長欲が高い	こだわりが強い

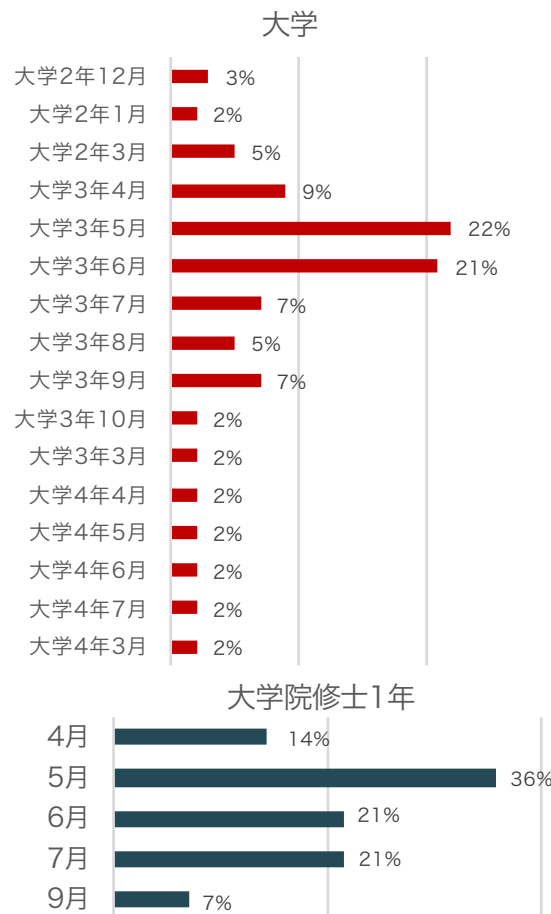
## 2) 就職活動について



## 2-1) 就職活動について ～就活時期

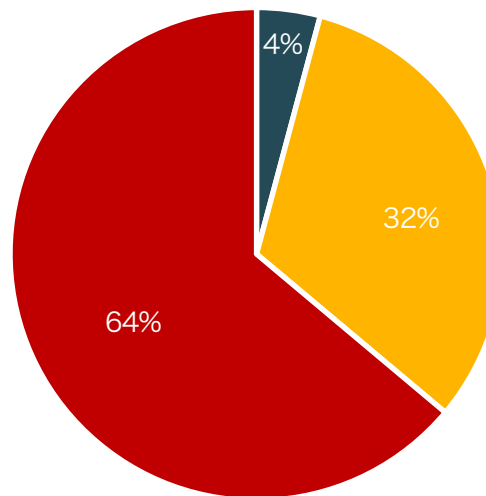
- 就活を始めた時期は大学の場合3年の5月、その次に6月の割合が高く、大学院は5月の割合が高い。
- 就活の現段階として、内定なしで就活を継続している学生率が高い。
- 就職先を決める期間としては、大学生は大学4年の6月、大学院生の場合は修士2年の6月の希望率が高い。

### 就活を始めた時期

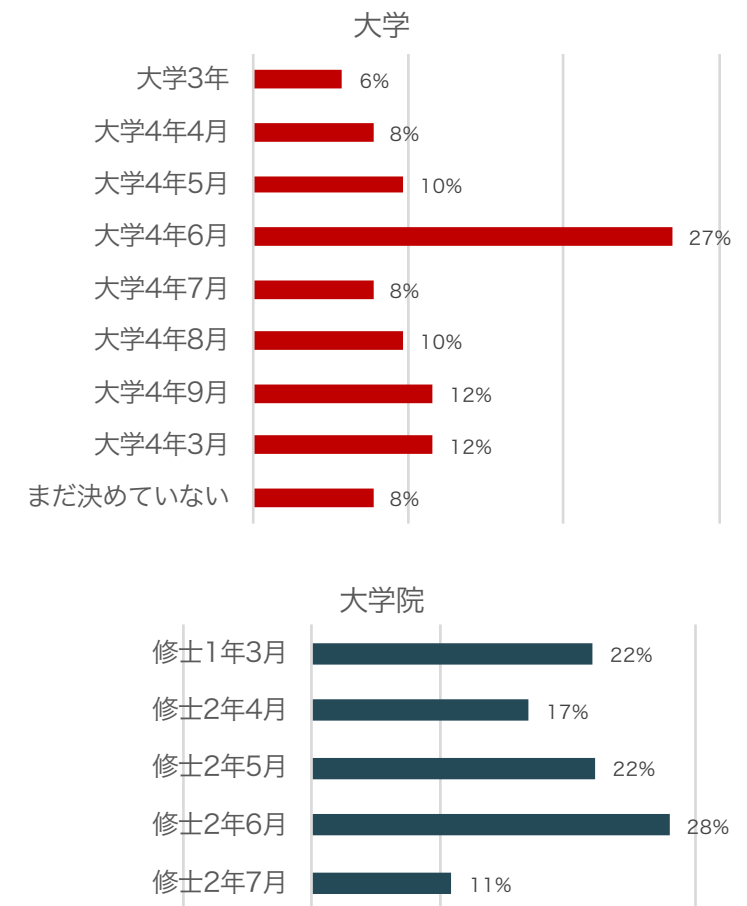


### 就活の現段階

- 内定ありだが、就活は継続中
- 内定ありで、就活を終えている
- 内定なしで、就活を継続している



### いつまでに就職先を決めたいか

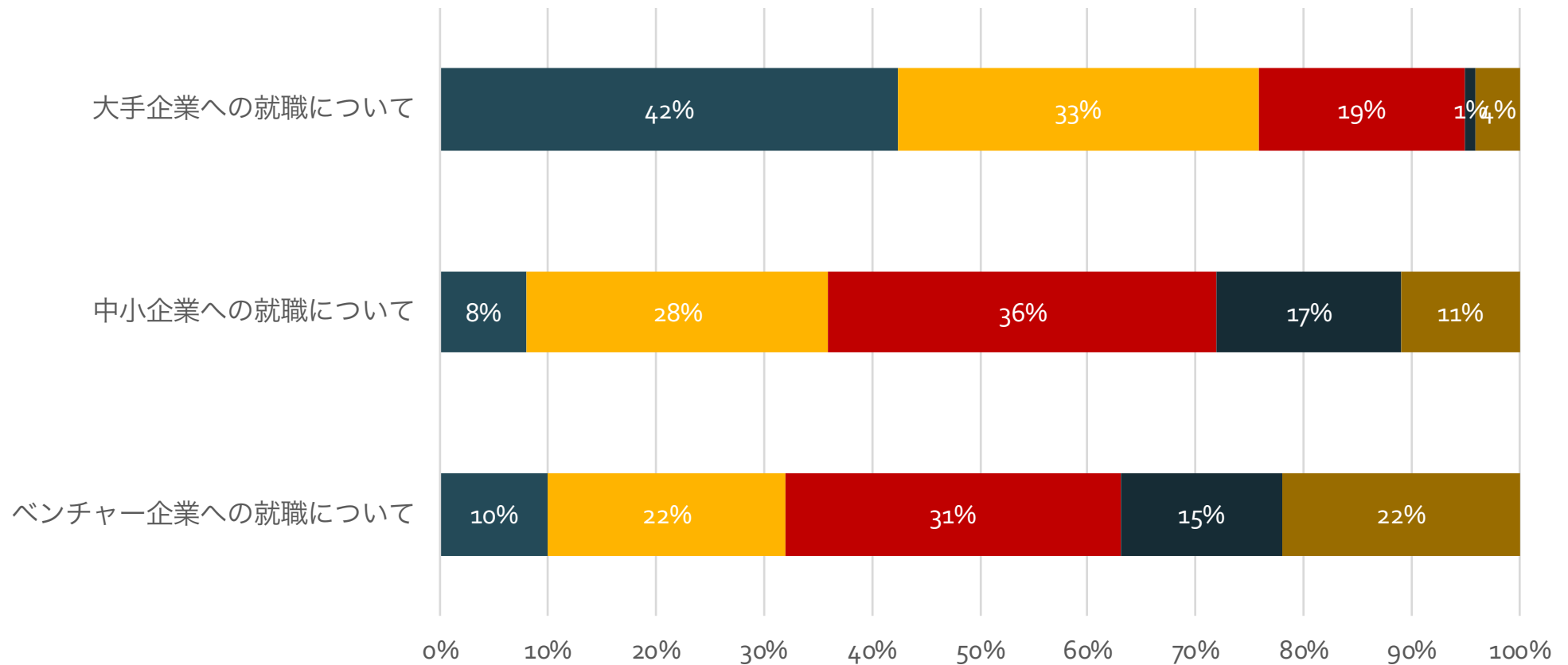


## 2-2) 就職活動について ～企業の希望度

- 大手企業への就職について、魅力を感じると答えが学生が1番多い。
- 大手企業に比べて、中小企業やベンチャー企業への就職に魅力を感じる学生は少ない。

### 業界の希望度

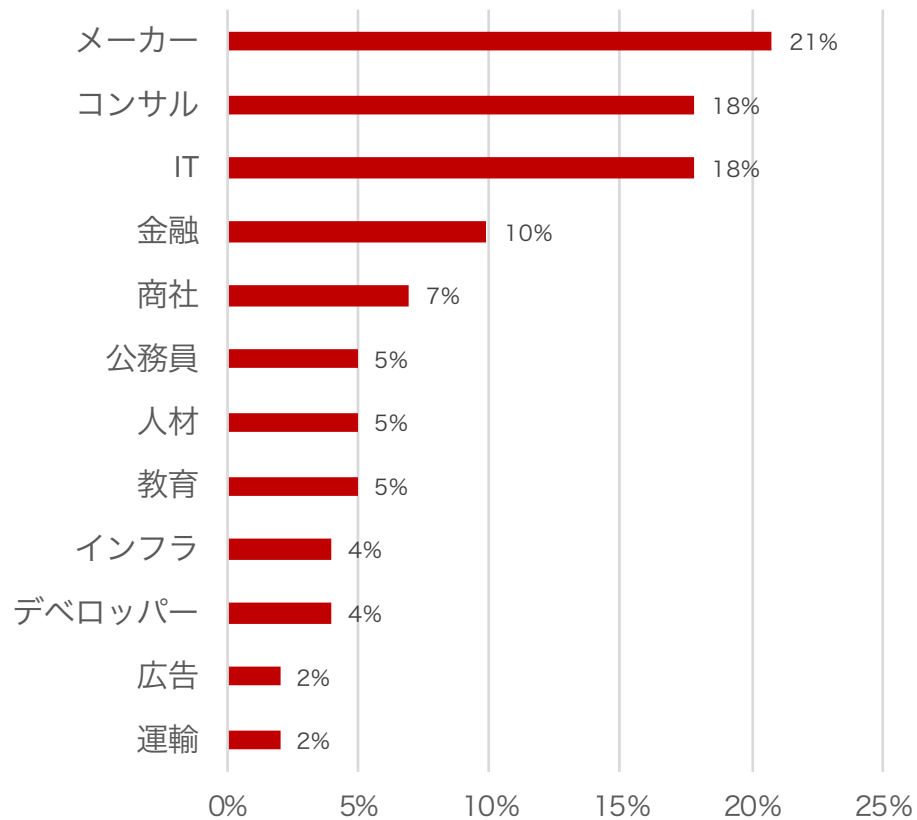
■ 就職に魅力を感じる ■ やや魅力を感じる ■ どちらとも言えない ■ やや魅力を感じない ■ 就職に魅力を感じない



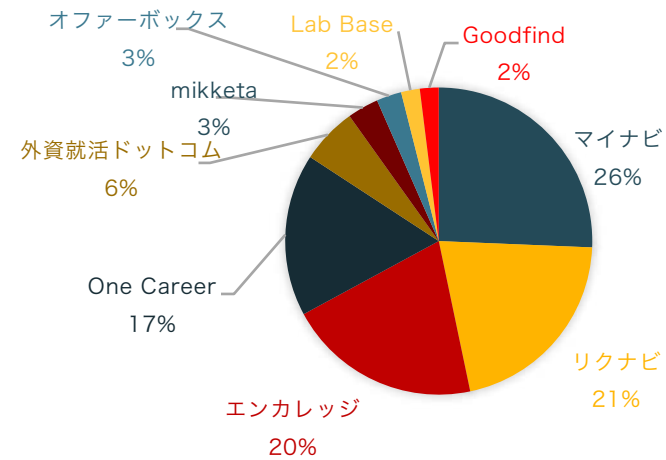
## 2-3) 就職活動について ～希望業界・利用している就活メディア

- 希望業界で最も多いのはメーカー、その次にコンサル・IT業界の希望度が高い。
- よく利用している就活メディアはマイナビ、リクナビ、エンカレッジの順が多い。
- しかし、もっとも使われているメディアの調査ではONE CAREERが1番多い。

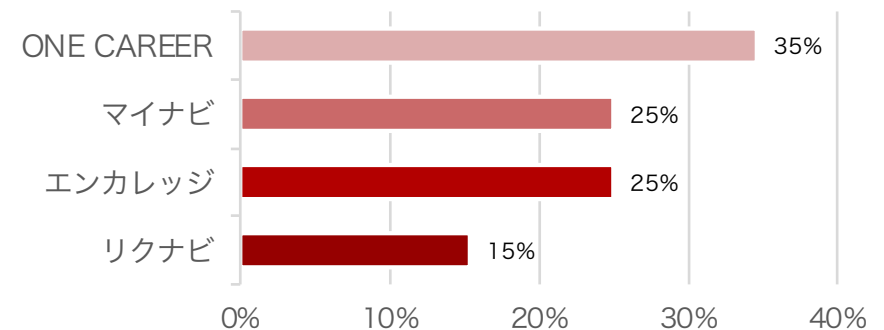
希望業界



利用している就活メディア



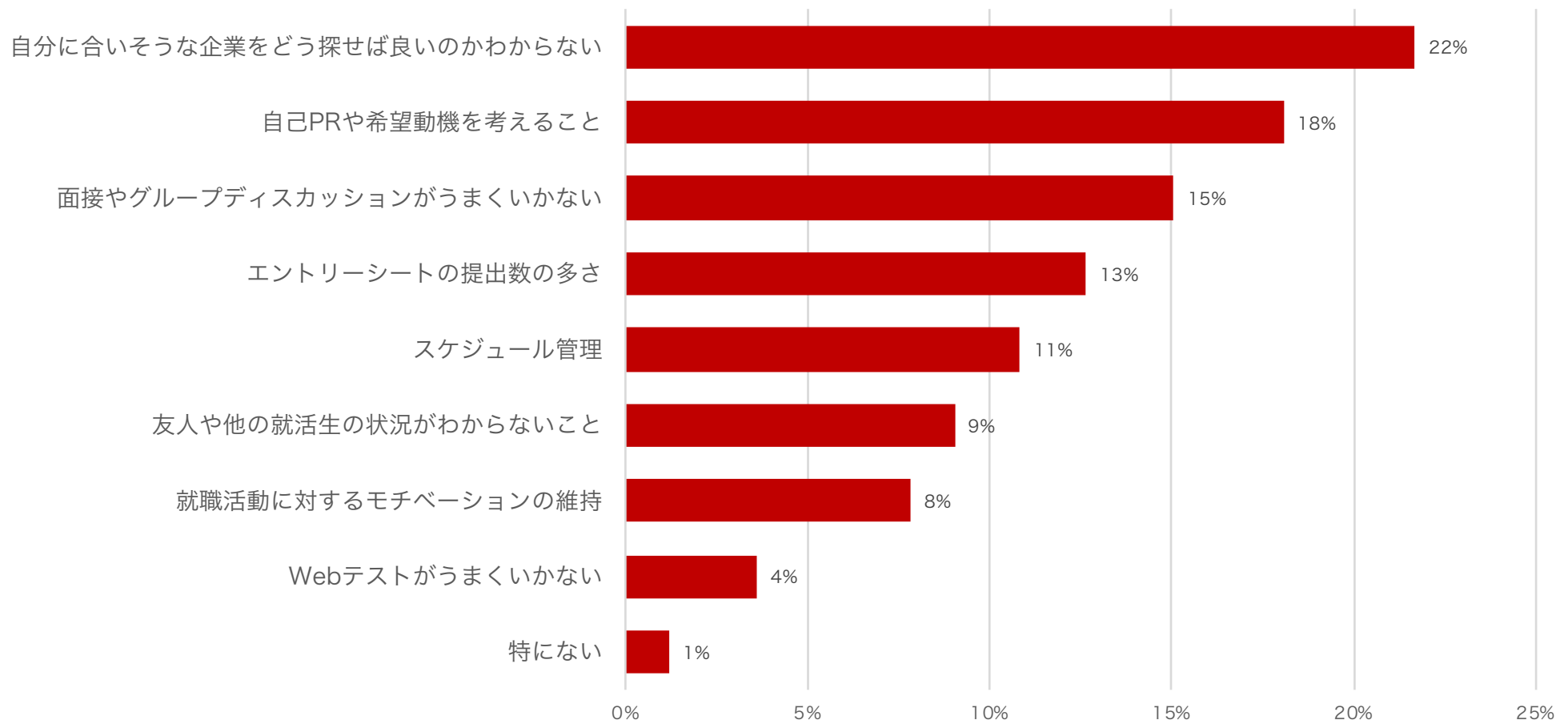
もっとも使われているメディア



## 2-4) 就職活動について ～就活で苦労していること

- 就活で苦労していることの中で1番回答率が高かったのは、「自分に合いそうな企業をどう探せば良いのかわからない」その次に高かったのは「自己PR や希望動機を考える」という回答だ。

### 苦労していること・困っていること

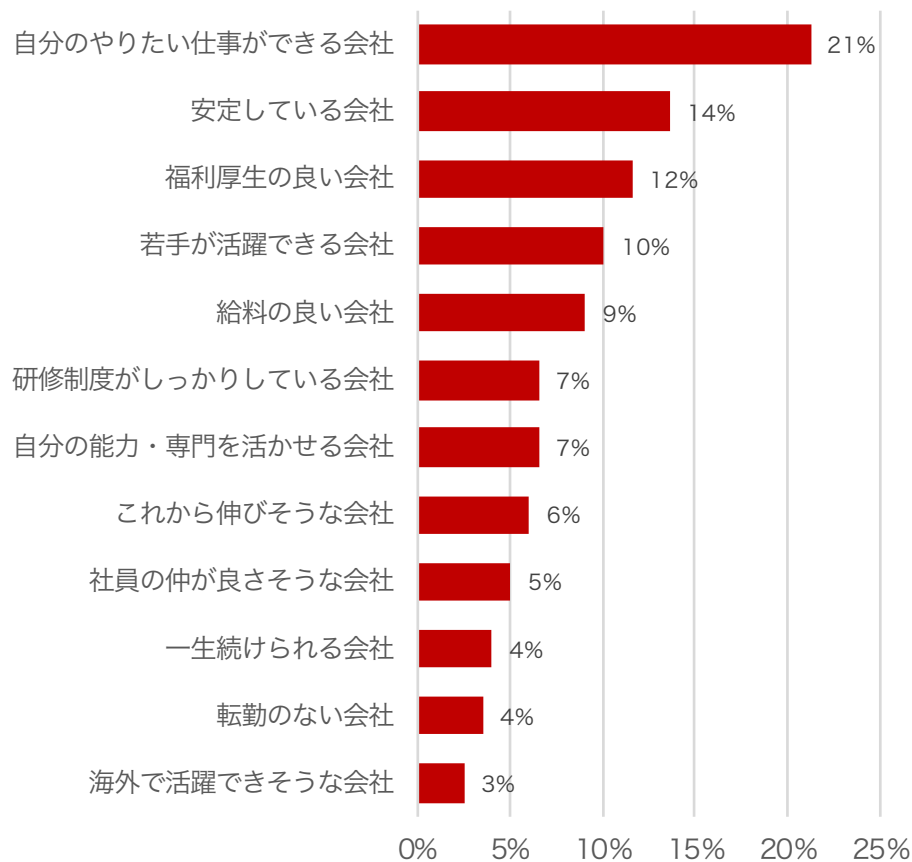


### 3) 就活生が考える企業について

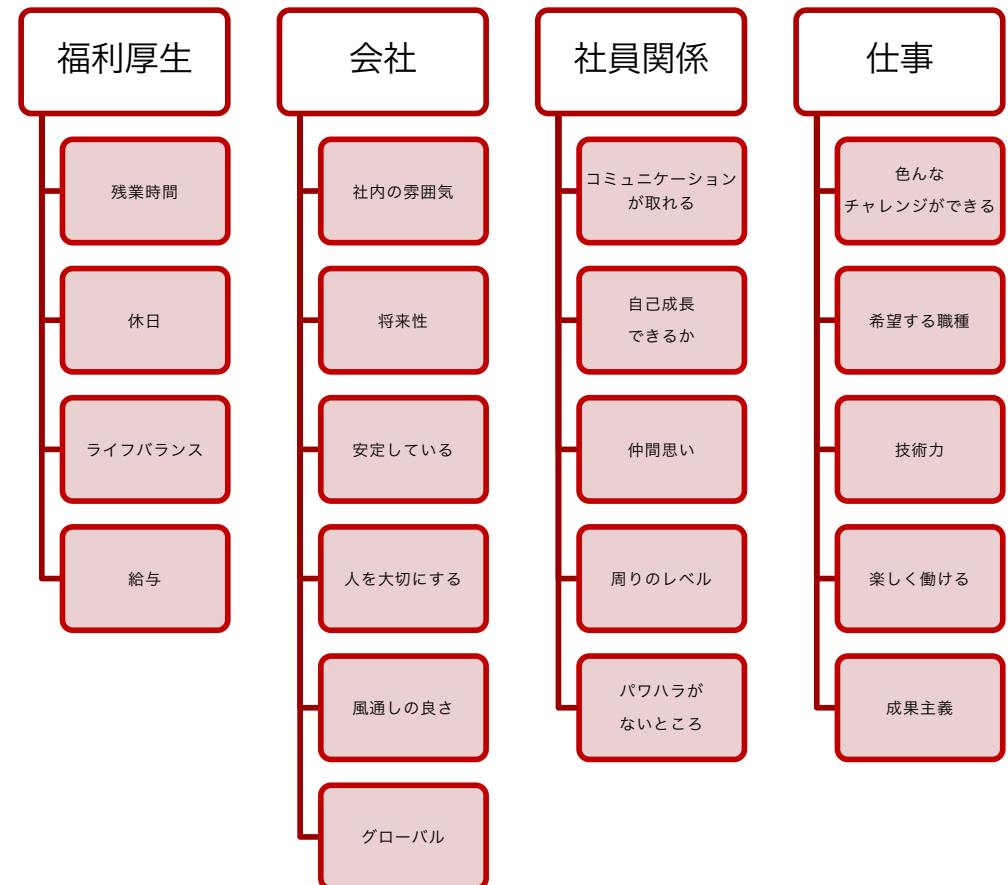
### 3-1) 就活生が考える企業について ～働きたい企業の特徴・就活軸

- 働きたい企業の特徴としては、「自分のやりたい仕事ができる会社」の回答率が高い。
- 働きたい企業の特徴の「その他」の回答では、「自己成長ができる会社」という回答がある。
- 就活軸としては、4つの項目に分け、福利厚生・会社・社員関係・仕事があり、それぞれ回答が多い順だ。

働きたい企業の特徴



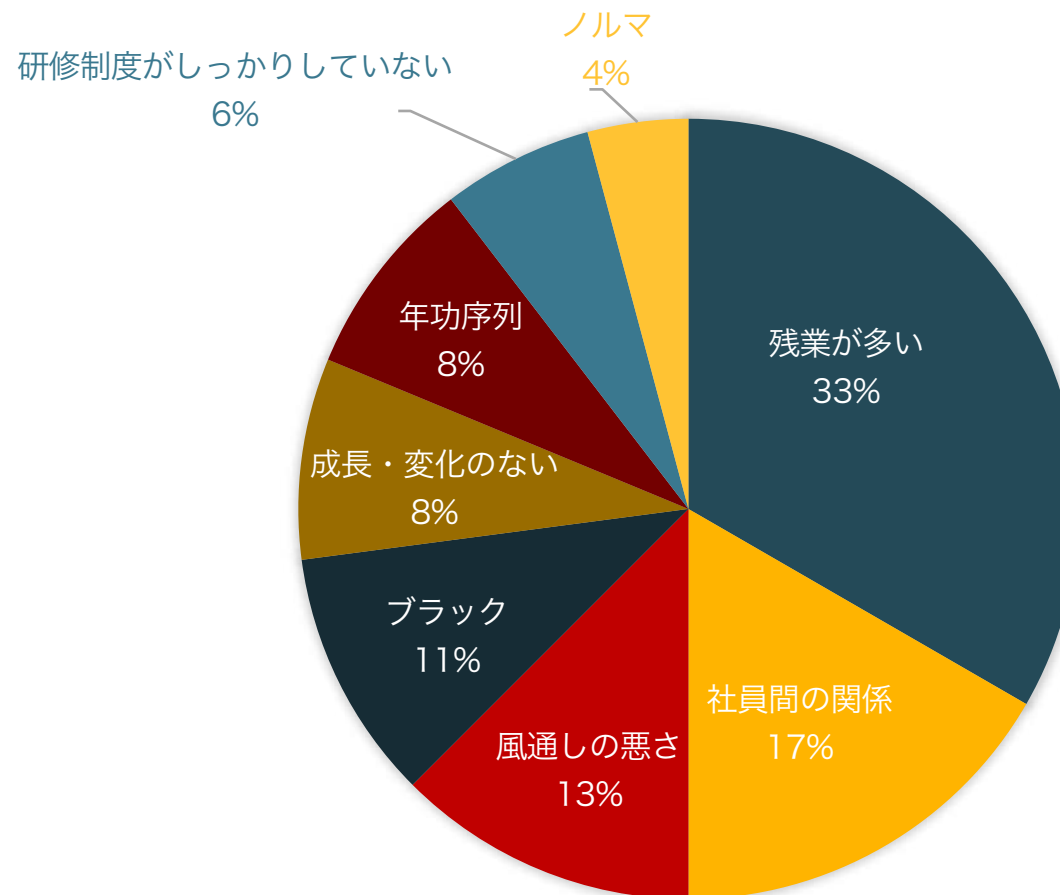
働く上で、譲れない「価値観」(記入式)



### 3-2) 就活生が考える企業について ～周りから反対される企業の特徴

- 最も周りから反対される会社の特徴は「残業が多い会社」である。
- その他（記入式）の意見では、「TikTokを撮る会社」「数年に一度転勤がある会社」「やりがいを会社の良さであげる会社」がある。

先輩や親から聞いて「こんな会社は嫌だ！」と思った会社の特徴（記入式）



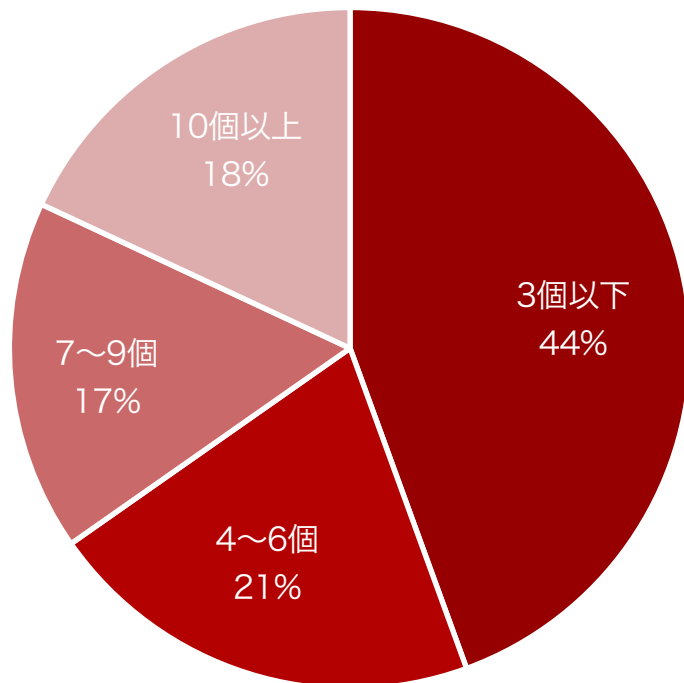
## 4) これまで参加したインターンについて



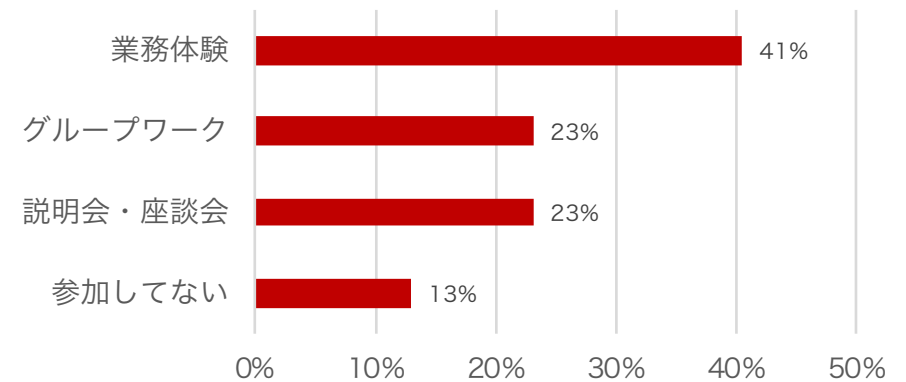
## 4-1) これまで参加したインターンについて ～参加したインターン

- 参加したインターンシップが「3個以下」は44%で、「7個以上」の参加は3.5割を示す。
- 各企業のインターンで行ったのは「業務体験」の内容が多い。
- 最も魅力を感じたこと（記入式）としては「長期間インターン」と「補助金をもらえた」という回答がある。

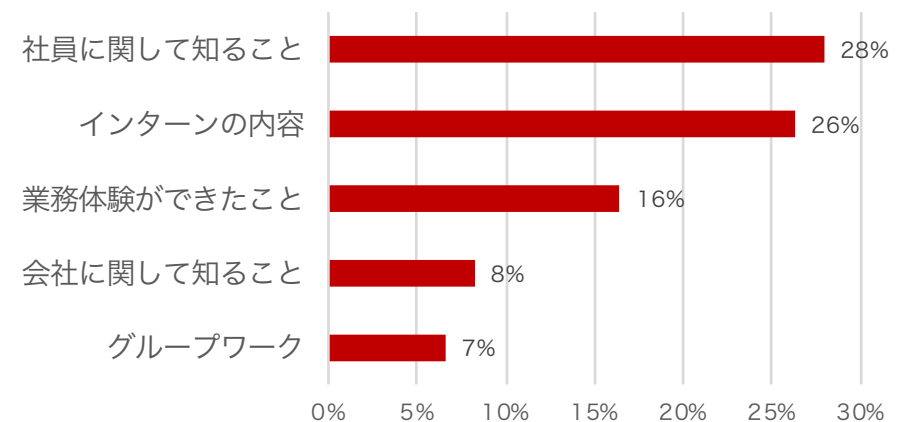
これまでのインターン参加数



インターンで行ったこと



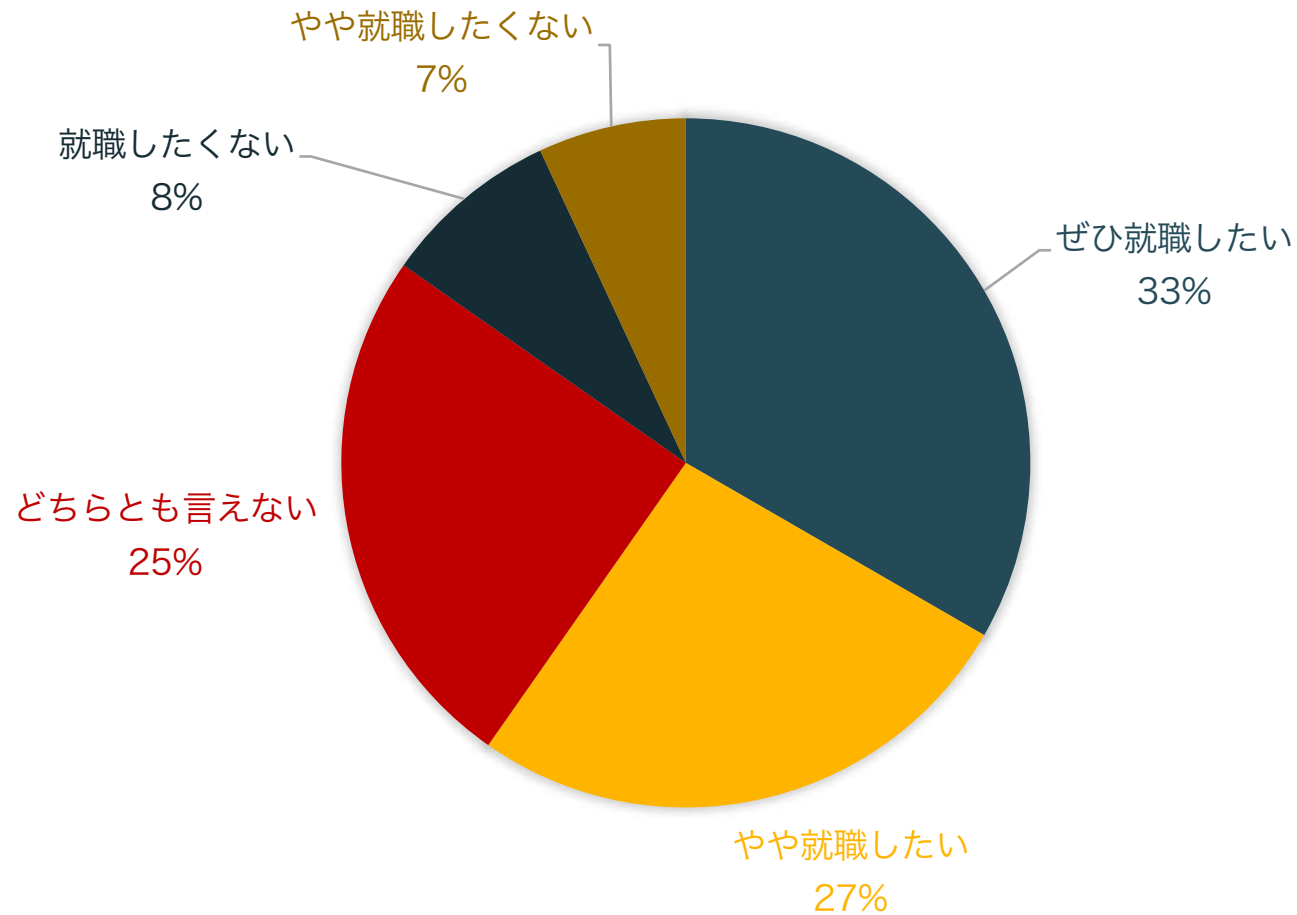
もっとも魅力を感じたこと（記入式）



## 4-2) これまで参加したインターンについて ~インターン参加した企業の就職希望度

- インターンに参加した企業に就職したいという回答が最も多い。

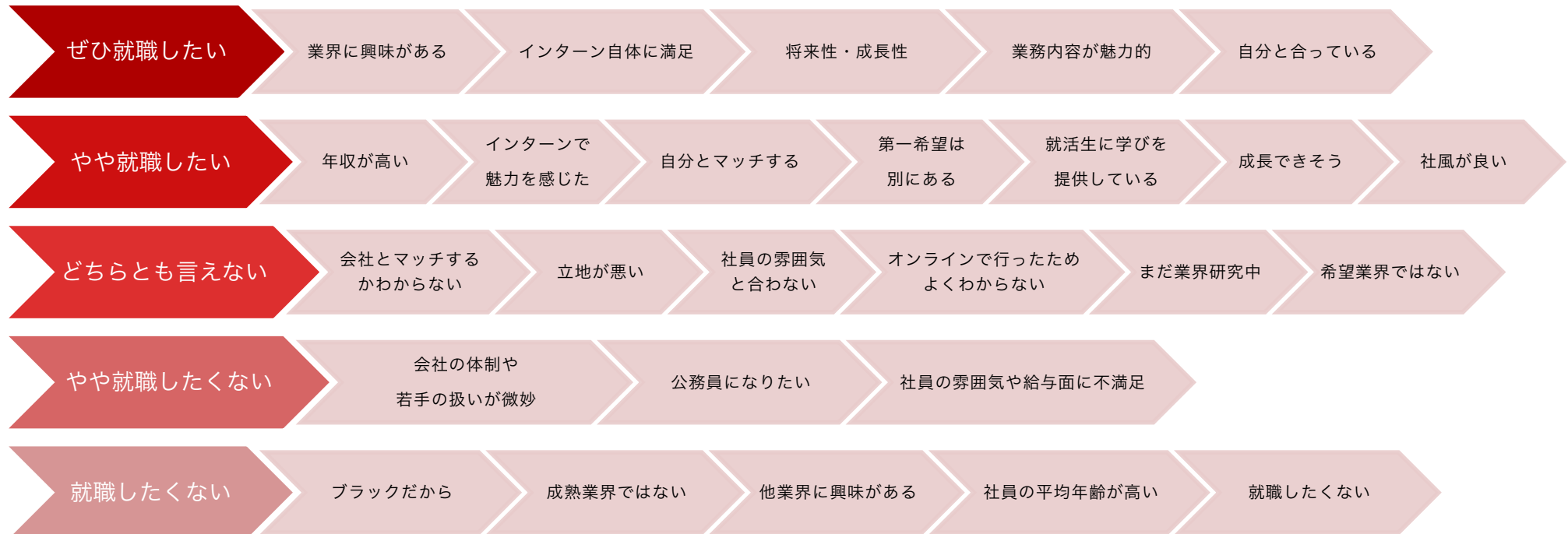
インターンに参加した企業の就職希望度



## 4-3) これまで参加したインターンについて ～就職希望度の選択理由

- 「どちらとも言えない」を選択した理由は「インターンは満足したが会社と就活軸が合わないため」である。
- 「やや就職したい」を選択した理由は、インターンと企業に関しての魅力は感じているが「まだ業界研究中だから」「第一志望の企業が別にあるから」である。

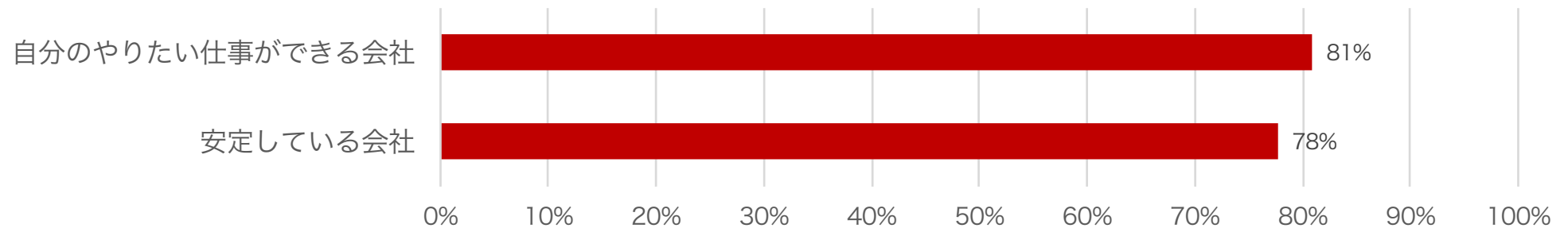
### 上記の選択をした理由（記入式）



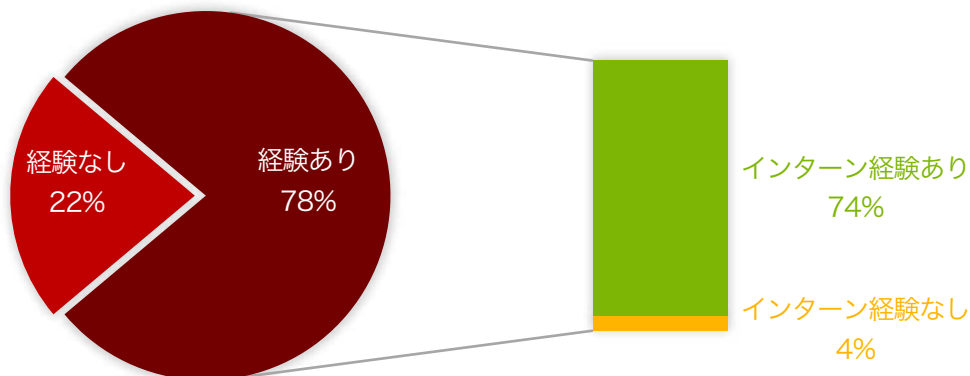
## 4-4) これまで参加したインターンについて ~リーダー経験と就活の関連性

- リーダー経験ありの回答者の就活軸は「自分のやりたいことができる会社」と「安定している会社」の回答率が高い。
- リーダー経験ありの回答者78%の中で74%はインターン参加経験がある。
- リーダー経験ありの回答者78%の中で内定ありの回答率は26%を示す。

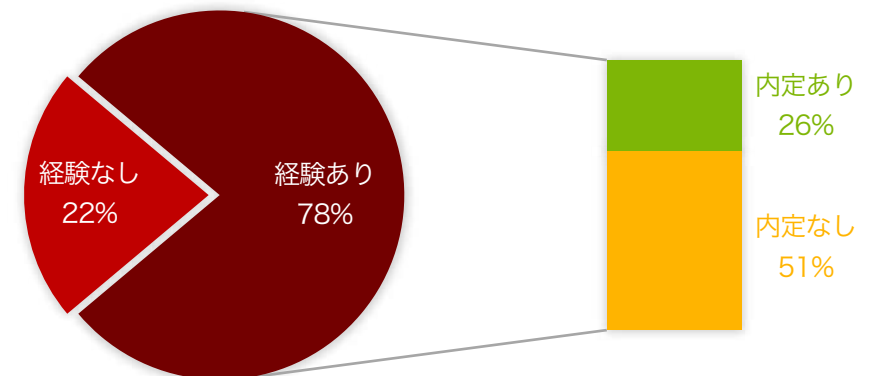
リーダー経験あり&就活軸



リーダー経験&インターンシップ



リーダー経験&内定有無

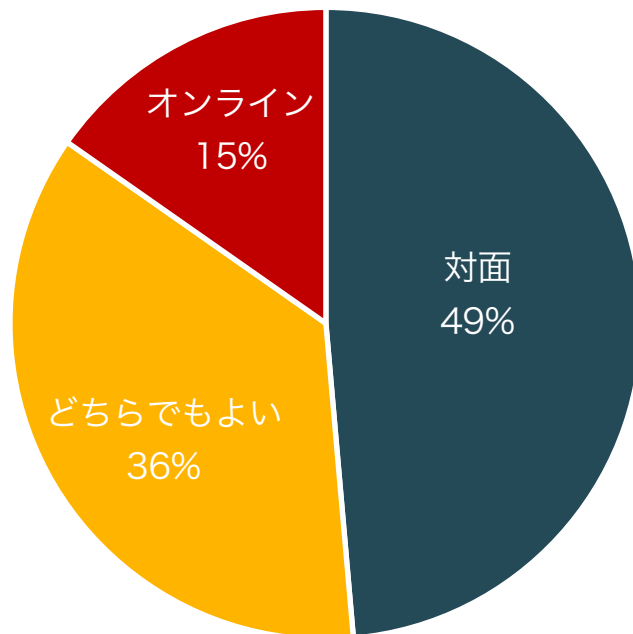


## 5) 今後参加したいインターンについて

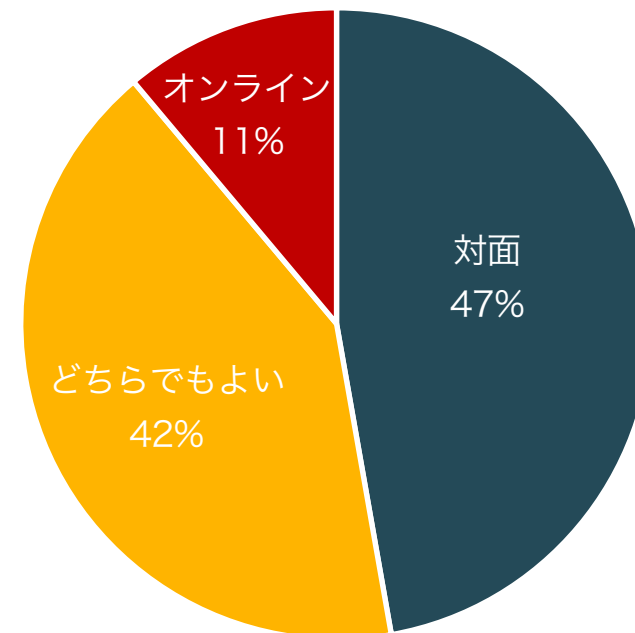
## 5-1) 今後参加したいインターンについて ～インターン参加方法

- インターン参加方法で「対面」を選択した割合は、夏インターンの方が秋・冬インターンより2%高い。
- 対面・オンライン「どちらでもよい」の回答は、夏インターンと比べて秋・冬インターンが6%増えた。

夏インターン参加方法



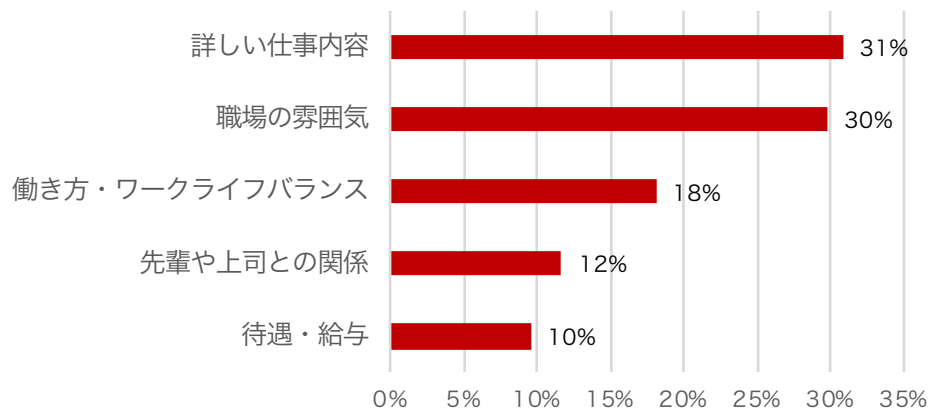
秋・冬インターン参加方法



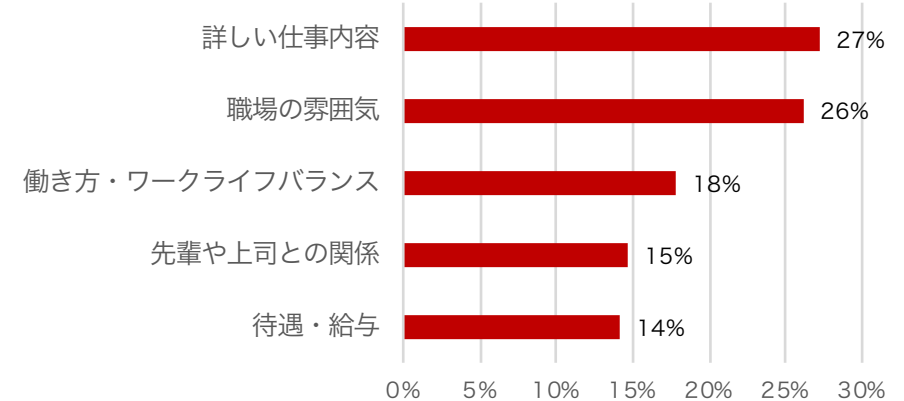
## 5-2) 今後参加したいインターンについて ～知りたいこと、期待するもの

- 夏インターンと秋・冬インターンで知りたいことの回答順は変わらないが、秋・冬インターンの「先輩や上司の関係」と「待遇・給与」の回答が増えた。
- 夏インターンで期待するものは社員交流で、秋・冬インターンに期待するものは今後の選考の待遇だ。

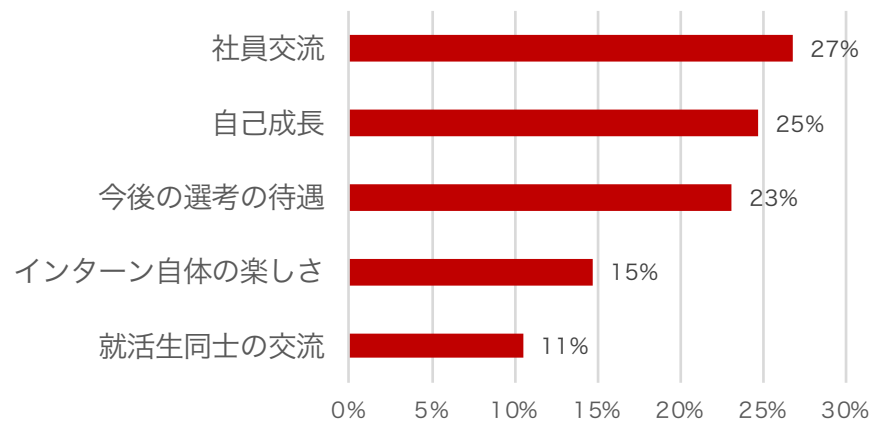
### 夏インターンシップで知りたいこと



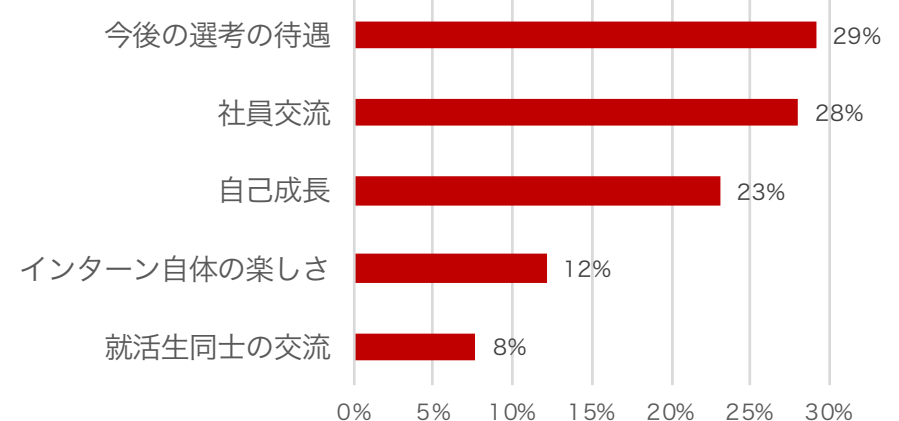
### 秋・冬インターンシップで知りたいこと



### 夏インターンシップで期待するもの



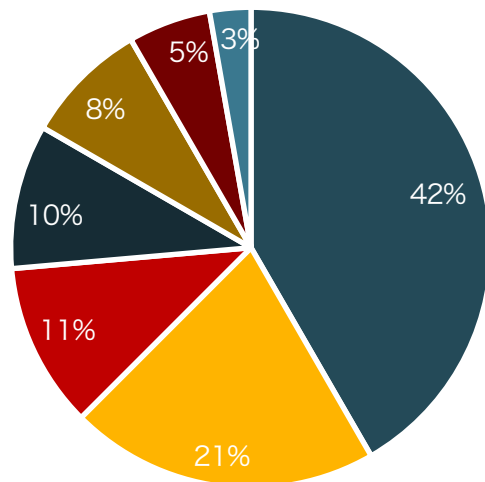
### 秋・冬インターンシップで期待するもの



### 5-3) 今後参加したいインターンについて ～参加したいコンテンツ

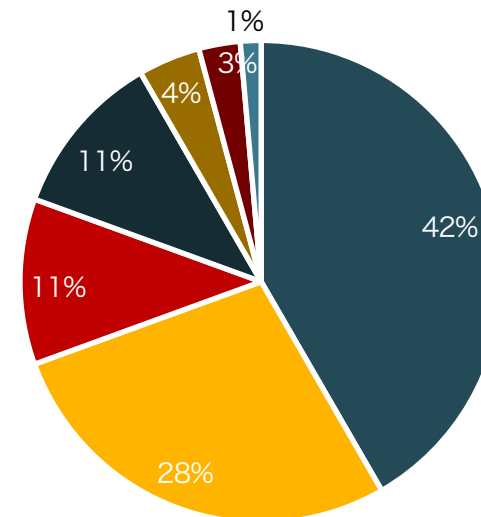
- 夏も秋・冬のインターンも、1番参加したいコンテンツは「実務体験」だ。
- 「新規企画立案などグループワーク+社員フィードバック」は夏インターンは21%で、秋・冬インターンは11%に下がった。
- 「社員との個別面談・座談会」は夏インターンに11%だったが、秋・冬インターンは28%となった。

夏インターンに参加したいコンテンツ



- 実務体験
- 新規企画立案などのグループワーク+社員フィードバック
- 社員との個別面談・座談会
- 会社説明会
- 業界研究
- オフィスなどの見学ツアー
- 就職・選考の対策セミナー

秋・冬インターンに参加したいコンテンツ



- 実務体験
- 社員との個別面談・座談会
- 新規企画立案などのグループワーク+社員フィードバック
- 会社説明会
- 就職・選考の対策セミナー
- オフィスなどの見学ツアー
- 業界研究